

ミティラー美術館(新潟県十日町市)収蔵ガンガー・デーヴィーさんの未公開の絵画が
ナマステ・インディア会場で特別公開されます!!

その絵画は、本チラシ表紙を飾っているライオンです。ガンガー・デーヴィーさんはパドゥマ・シュリ賞などいろいろな賞を得ていますが、インドフォークアートを代表する描き手です。このライオンの絵に見られるようにガンガー・デーヴィーさんの絵にはコスモロジーが漂っています。アジアの時代と言われ始めている中、ガンガー・デーヴィーさんの絵画はアジアのピカソのような評価を得ていくべきだとミティラー美術館は考えております。

※ミティラー画とは…インド・ビハール州北部の南北をガンジス川とヒマラヤ山麓に囲まれた広い平原地帯は、古来ミティラー王国と呼ばれていました。仏陀やジャイナ教の始祖マハーバーラを生み、インド最古の叙事詩「ラーマヤナ」の舞台としても知られており、全インドや東南アジアの文化に広範な影響を与えてきました。この地において女性たちは、3千年にわたり、母から娘へと壁画を伝承してきました。灼熱の日差し、長い雨期、洪水、旱魃(かんばつ)、地震、ヒマラヤの極寒の風。自然の脅威に対して、作物の豊穡、夫や子供の幸せを祈って、ミティラーの女性たちは土壁や床に描きつづけてきました。太陽・月の運行にあわせた豊かな儀礼、家庭祭祀のたびに宇宙創造や自然神、ヒンドゥーの神々が、素朴な家の壁を飾るかのように描かれています。このすぐれた壁画の伝統は、1934年ビハール州を襲った地震の被災状況の調査に訪れたイギリスの行政官W.G.アーチャーのよって報じられていたが、60年代後半、故インディラ・ガンジー首相のブレインであったブル・ジャヤカール女史が、この地域の女性の自立のために伝統壁画を紙に描くことを奨励したことから、欧米諸国にも広く知られることとなりました。



ミティラー美術館

ICW インディアン・シネマ・ウィーク
9月8日(土)～10月5日(金)
日本各地のそれぞれの会場で日本語字幕付きのインド映画をお楽しみください。
場所、劇場、スケジュールの詳細についてはHPをご確認ください。
f ICWJapan www.icwjapan.com @icw_japan

ナマステ・インディアは
インドの映画を応援しています。

BAJRANGI BHAIRAV
バジュランギ
バイジャーン(原題)
出演:サルマン・カーン / ハルシャリー・マルホトラ
監督:カビール・カーン 配給:SPACEBOX
2019 年新春、新宿ピカデリーほか全国順次公開

現代のインドで 安全な“生理用品”の普及に
人生を捧げた男の感動の実話
パッドマン
5億人の女性を救った男
主演:アクシャイ・クマール ソナム・カプール 監督:R.パールキ
padman.jp
「愛する妻を救いたい。」という想いが、やがて全女性たちの救済に繋がっていく。
12/7 全国公開

Namaste India 2018
日印交流と親善のために

Incredible India

インドへの航空券、現地ホテル送迎付きが300円割引で当たる!!
日本最大級のインド・フェスティバル



ナマステ・インディア 2018

ナマステ・インディアはインドと日本の相互理解を深めるための
文化交流イベントで、今年で26回目になります。



Lion/Ganga Devi/Mithila Art ライオン/ガンガー・デーヴィー/ミティラー画



9/29 sat・30 sun

入場無料

開 場 10:00 AM ~ 8:00 PM
(9/30は ~ 7:30 PMまで)

会場 **東京都 代々木公園イベント広場**
Place Tokyo Yoyogi Park

JR山手線・原宿駅(徒歩8分)、小田急線・代々木八幡駅(徒歩5分)
メトロ千代田線・代々木公園駅(徒歩5分)又は明治神宮前駅(徒歩5分)
JR渋谷駅又はメトロ渋谷駅(徒歩20分)

お問い合わせ

共催: ナマステ・インディア実行委員会/NPO法人日印交流を盛り上げる会/
インド政府観光局 NPO日印交流を盛り上げる会 TEL 025-752-2396
後援: 外務省/東京都/日印経済委員会/日本商工会議所/
東京商工会議所/(公財)日印協会 TEL 090-6943-1406
協力: インド文化交流評議会 (ICCR)/インド大使館
助成: (公財)内田エネルギー科学振興財団 (インド政府派遣舞踊団のステージ公演)
特別協賛: 特定非営利活動法人 世界芸術文化振興協会 (当日のみ)

www.indofestival.com

